

**ダイアログ 31 Asking about responsibility (1) 「義務・責任についてたずねる」**

Target Expression: **Should I bring something?**

(何か持っていくべきか?)

**アクティビティー名: 「セリフを入れよう！」**

提示される吹き出しの絵の内容に合わせてターゲット表現を変えて発話する Listen & Repeat 活動をさせる。

用意するもの: 圭とハインリックの絵、動作の吹き出しカード(吹き出しの中に動作の絵が描かれているもの)

描かれている動作: 何か持っていく(bring something)、ご両親におじぎをする(bow to his parents)、靴をぬぐ(take off my shoes)、お箸を使う(use chopsticks)、など。

Teacher: Heinrich is asking Kei about... (動作の描かれた吹き出し「bring something」を示す)。(ハインリックの声を真似て) Should I bring something? Ok, repeat. Should I bring something?

Classroom: Should I bring something?

Teacher: Ok, then, Heinrich is asking.... (吹き出しを違うものに変える) Should I bow to his parents? Repeat.

Classroom: Should I bow to his parents?

教師: ハインリックは圭に聞いています。「何か持っていくべきですか？」ではリピートしましょう。「何か持っていくべきですか？」

教室: 「何か持っていくべきですか？」

教師: いいですよ、では、ハインリックは聞いています..... 「彼の両親におじぎをするべきですか？」リピートしましょう。

教室: 「彼の両親におじぎをするべきですか？」

---

「圭たちは明日遠足。何を持っていけばいいか？」という状況を設定して、上記の活動と同じ手順で、活動を進めることもできる。

用意するもの: 遠足について考えている圭の絵、持ち物の絵のかかれた吹き出しカード

持ち物: お弁当(lunch)、着替え(changes of clothes)、傘(an umbrella)、お菓子(sweets)、飲み物(something to drink)、帽子(a cap)、教科書(a textbook)、ノート(a notebook)、鉛筆(a pencil)

Teacher: Ok, look at the blackboard. Tomorrow, Kei is going on a picnic. What should

PART V ACTIVITY 教室活動案

he bring? 何を持っていくべきだと思う？

Student: Obenntou!

Teacher: Ok, repeat. Should he bring lunch?

Classroom: Should he bring lunch?

Teacher: Good. Now, answer the question. Should he bring lunch? Answer.

Classroom: Yes.

Teacher: Right. He should bring lunch.

教師：はい、では黒板を見て。明日、圭は遠足に行きます。彼は何を持っていくべきかな？  
何を持っていくべきだと思う？

生徒：お弁当！

教師：そうね、繰り返して。彼はお弁当を持っていくべきですか？

教室：彼はお弁当を持っていくべきですか？

先生：いいですね。それでは質問に答えてみてください。彼はお弁当を持っていくべきですか？ 答えて。

教室：はい。

先生：そうですね。彼はお弁当を持っていくべきですね。

この活動をしている週や月に何かイベントがあれば、それを題材にして、生徒に何を持っていくべきか考えさせて進めるのも OK。

特定の持ち物が必要そうなイベント、場所を題材にして、何を持っていくべきか考えさせても OK。

例

運動会(a field day)：体操着(a gym suit)、帽子(a cap)、ハチマキ(a headband)、バトン(a baton)、旗(a flag)

プール：水着(a swimsuit)、水泳帽(a bathing cap)、ボール(a ball)、浮き輪(a floater)、目薬(an eyewash)、ゴーグル(goggles)